

平成17年度 行政評価結果の概要

111	政策 施策	1.生涯学習の促進 (1)生涯学習推進体制の整備				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、社会教育指導員設置事業は有効であり、拡充した取り組みが引き続き必要。また、公民館の充実策として、石動コミュニティの管理運営を石動公民館へ移管することを検討する。さらに、学校週5日制に対応する地域社会相互の連携ある活動の機会と環境を整備した統合性のある取り組みも必要。			
		評価 観点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
371	社会教育指導員設置事業	5	5	4	4	5	拡充
373	学校週5日制活動助成事業	3	2	3	4	3	統合
374	公民館管理運営事業(その他)	4	3	3	3	4	維持継続
377	石動コミュニティセンター管理運営	4	3	4	4	3	維持継続

112	政策 施策	1.生涯学習の促進 (2)生涯学習活動の充実				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、社会教育活動奨励事業等は有効であり、幼少年から高齢者まで各ライフステージにおける学習機会の確保推進のためにも、学習ニーズに対応した前進的な企画による取り組みが必要。その他の事業は維持継続させる。			
		評価 観点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
367	社会教育大会事務	2	3	3	3	4	維持継続
368	生涯学習推進事業(その他)	3	2	4	3	4	維持継続
369	成人式事務	3	4	4	4	3	維持継続
375	IT講習会実施事業	3	3	3	4	3	維持継続
376	社会教育活動奨励事業(その他)	4	3	3	4	3	改善

113	政策 施策	1.生涯学習の促進 (3)生涯学習施設の整備				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、生涯学習センターの充実が基本となるので、総合会館管理運営事業は有効であり、効率化について引き続き改善の取り組みが必要。その他の事業は、維持継続させる。			
		評価 観点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
372	総合会館管理運営事業	3	3	3	4	3	改善
379	図書館管理運営事業	4	4	3	3	4	維持継続

121	政策 施策	2.生涯スポーツの促進 (1)生涯スポーツ活動の充実				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、学校体育施設開放事業、地域スポーツの日推進モデル事業は有効であり、運営内容について拡充した取り組みが必要。その他の事業は、維持継続させる。なお、スポーツ振興策としての総合型地域スポーツクラブの推進を図っていく。			
		評価 観点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
393	学校体育施設開放事業	4	4	4	4	4	拡充
394	おやべスポーツクラブ	4	3	4	3	4	維持継続
396	全国大会等派遣育成費	4	3	4	4	3	維持継続
398	選手育成強化事業	4	3	4	3	3	維持継続
400	小矢部市民体育大会	4	4	4	4	4	維持継続
401	小矢部市駅伝競走大会運営補助	4	4	3	4	4	維持継続
402	富山県民体育大会選手派遣事業	4	4	4	4	4	維持継続
403	スポーツ少年団活動補助	4	4	3	3	3	維持継続
405	富山県駅伝競走大会選手派遣	3	4	3	4	3	維持継続
406	わんぱく相撲おやべふくおか場所大会	3	4	3	3	3	統合
407	「地域スポーツの日」推進モデル事業	4	3	4	4	4	拡充
408	ホッケークラブチーム育成支援事業	4	4	3	4	3	維持継続

122	政策 施策	2.生涯スポーツの促進 (2)生涯スポーツ施設の整備	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、ホッケー場管理事業は、有効であり、管理面を強化した取り組みが必要。また、福祉事業団のあり方自体を検討する必要がある。その他の事業は維持継続させる。	
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
73	野外活動センター多目的グラウンド整備事業	3	4	3	3	2	維持継続
404	OYABEスポーツレクリエーション祭	4	3	4	4	4	維持継続
409	市民プール管理事業	4	3	3	3	2	維持継続
411	ホッケー場管理	4	3	3	3	3	拡充
412	運動広場等管理運営	5	3	3	4	3	維持継続
414	屋内スポーツセンター管理	4	4	3	2	4	維持継続
415	武道館管理	4	4	4	4	4	維持継続
416	小矢部運動公園管理	4	4	2	4	4	維持継続
417	水島スポーツセンター	4	3	3	3	3	維持継続
418	文化スポーツセンター管理運営事業	4	4	4	3	3	維持継続

123	政策 施策	2.生涯スポーツの促進 (3)指導者の育成、指導体制の充実	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。	
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
395	体育指導委員費	4	4	4	3	3	維持継続
397	社会教育主事・スポーツ専門員派遣事業	4	4	4	4	4	維持継続

131	政策 施策	3.就学前教育の充実 (1)就学前教育推進体制の充実	対策・ 方向性 指示	平成18年度からの「就学前の教育・保育を一体として捉えた一貫した総合施設」の制度化への対応を図る。	
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
366	幼稚園管理運営事業	4	4	4	2	2	維持継続

132	政策 施策	3.就学前教育の充実 (2)幼児教育環境の整備	対策・ 方向性 指示	平成19年度から「とやま幼稚園早期入園特区」を計画しており、幼稚園管理運営事業は維持継続する。	
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
366	幼稚園管理運営事業	4	4	4	4	3	維持継続

141	政策 施策	4.義務教育の充実 (1)学校教育施設の充実	対策・ 方向性 指示	小学校大規模改造事業は、より一層の取り組みが必要であり、その他の事業は維持継続させる。さらに、児童・生徒の安全確保に万全を期して、安心できる教育環境の整備への継続した取り組みも必要。	
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
341	教育センター管理運営費	4	4	4	4	4	維持継続
344	小学校大規模改造事業	4	4	4	4	2	改善
345	小学校管理運営事業	4	4	4	3	3	維持継続
346	中学校管理運営事業	4	4	4	3	3	維持継続
348	小学校給食事業	4	4	4	3	3	維持継続
356	通学対策事業	4	3	5	4	2	維持継続
359	中学校給食事業	4	4	4	4	3	維持継続

142	政策 施策	4.義務教育の充実 (2)学校教育内容の充実	対策・ 方向性指示	小学校教育振興費、中学校教育振興費、多人数学級支援講師配置事業は、一層の取り組みの拡大が必要。その他の事業は維持継続させる。また、食育の推進策として、地産地消推進の学校給食の実施も引き続き必要。
評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
340	心身障害児就学指導事業費	5	5	5	4	4	維持継続
342	体力向上対策費	5	5	5	5	4	維持継続
343	不登校児童生徒適応指導教室事業	4	4	4	4	4	維持継続
349	小学校教育振興費	4	4	4	4	4	拡充
350	小学校英語教育推進事業	3	3	4	4	3	維持継続
353	小学校図書館司書設置事業	4	4	4	4	4	維持継続
354	小学校心の教室相談員設置事業	4	3	3	3	3	維持継続
355	多人数学級支援講師配置事業	5	5	5	4	4	改善
360	中学校教育振興費	4	4	4	4	4	拡充
361	外国語指導助手設置事業	4	3	4	4	4	維持継続
362	社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業	4	4	3	3	3	維持継続
363	中学校心の教室相談員設置事業	4	3	3	4	4	維持継続
365	中学校図書館司書設置事業	4	4	4	4	4	維持継続
419	学校給食センター管理運営事業	4	5	5	4	4	維持継続

143	政策 施策	4.義務教育の充実 (3)教育環境の向上	対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続する。なお、情報化に対応した教育環境の整備により一層取り組みが必要。
評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
351	小学校特色ある学校づくり推進事業	3	3	3	4	4	維持継続
357	情報教育環境整備事業	4	4	4	3	3	拡充
364	中学校特色ある学校づくり推進事業	3	3	3	4	4	維持継続

151	政策 施策	5.高等学校・高等教育の充実 (1)高等教育の充実	対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業は有効であり、より一層の拡充した取り組みが必要である。
評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
357	情報教育環境整備事業	4	4	4	3	3	拡充

152	政策 施策	5.高等学校・高等教育の充実 (2)就学支援の充実	対策・ 方向性指示	就学に必要な資金の支援については、維持継続しなければならない。さらに、学業半ばからの利用も可能にしていくための方策を検討する必要がある。
評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
339	事務局運営費(奨学金事務)	4	3	3	2	3	維持継続

161	政策 施策	6.青少年の健全育成 (1)健全な育成環境の整備	対策・ 方向性指示	青少年活動ニーズを把握して、継続性のある対応と関係団体の総合調整を図る。
評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
378	勤労青少年ホーム管理運営及び勤労青少年活動	2	3	3	2	4	改善

162	政策 施策	6.青少年の健全育成 (2)青少年活動の充実	対策・ 方向性指示	海外派遣事業については、中学生も対象とする新事業を展開していくことを検討する。
評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合評価 C	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
352	青少年海外派遣事業費	4	5	4	4	4	新事業への展開

163	政策 施策	6.青少年の健全育成 (3)青少年関連施設、活動の場の整備	対策・ 方向性指示	この施策の推進には、指定管理者制度の活用も含めて、一層の取り組みが必要である。引き続き、青少年の活動ニーズに対応した施設内容へ改革することへの検討が必要。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1			2	4	5	総合評価 C
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1			2	4	5	
	効率性は確保されているか（効率性）	1			2	4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
378	勤労青少年ホーム管理運営及び勤労青少年活動	2	3	3	2	4	3 改善

171	政策 施策	7.芸術・文化の振興 (1)文化施設の充実	対策・ 方向性指示	旧北陸中央病院利活用事業は、文化スポーツセンターと統合し、その他の事業は維持継続させる。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1			2	4	5	総合評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1			2	3	5	
	効率性は確保されているか（効率性）	1			2	3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
53	旧北陸中央病院利活用事業（休止）	5	5	4	4	4	3 統合
66	クロスランドおやべの管理事業	4	3	3	4	3	3 改善
389	ふるさと博物館管理運営事業	4	3	5	4	4	3 維持継続
390	ふるさと歴史館管理運営事業	4	3	4	4	4	4 維持継続

172	政策 施策	7.芸術・文化の振興 (2)芸術文化活動の促進	対策・ 方向性指示	指定管理者制度が十分に機能するよう、クロスランドの自主事業と運営事業は一体化を検討する。その他の事業は維持継続させる。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1			2	4	5	総合評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1			2	4	5	
	効率性は確保されているか（効率性）	1			2	4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
56	文化振興基金事務	3	3	3	2	3	2 維持継続
65	クロスランドおやべの運営事業	3	3	3	3	3	3 改善
67	クロスランドおやべの自主事業	3	4	4	4	3	3 維持継続
380	地域文化振興事業（その他）	4	3	3	3	3	3 維持継続
381	市美術展開催事業	4	3	3	4	3	3 維持継続
382	芸術少年団事業	3	3	3	3	3	3 維持継続

181	政策 施策	8.歴史遺産・文化財の保存・活用 (1)桜町遺跡の整備活用	対策・ 方向性指示	この施策は、現在の事務事業を維持継続させる。なお、遺跡公園と一体となった展示体験研究施設の整備への取り組み、推進が必要。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1			2	3	5	総合評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1			2	3	5	
	効率性は確保されているか（効率性）	1			2	3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
387	桜町遺跡発掘調査事業	4	3	3	4	3	4 維持継続
388	桜町遺跡対策事業	4	4	3	4	3	4 維持継続
391	桜町JOMONパーク事業	4	3	4	4	4	4 維持継続
392	縄文プロジェクト2005inおやべ事業	3	3	4	4	4	3 維持継続

182	政策 施策	8.歴史遺産・文化財の保存・活用 (2)歴史遺産・文化財の保全と活用	対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。今後は、歴史国道「道の駅」エントランスの整備等による一体的な歴史ルートの形成への取り組み、推進が必要。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1			2	3	5	総合評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1			2	3	5	
	効率性は確保されているか（効率性）	1			2	3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
383	文化財保護事業（その他）	4	4	4	3	3	3 維持継続
384	獅子舞・曳山等保護事業	5	4	4	4	4	3 維持継続
385	文化財保護事業	5	5	4	4	3	3 維持継続
386	市内遺跡試掘調査事業	4	3	3	5	3	3 維持継続

183	政策 施策	8.歴史遺産・文化財の保存・活用 (3)郷土芸能、伝統技術の継承と活用	対策・ 方向性指示	今後も計画的に、記録映像などで保存を継続する必要がある。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1			2	4	5	総合評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1			2	4	5	
	効率性は確保されているか（効率性）	1			2	4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
285	郷土芸能保存事業	3	3	4	3	3	3 維持継続

211	政策 施策	1.健康づくりの推進 (1)健康管理体制の強化				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、専門スタッフの充実を図る必要がある。		
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)					総合評価 B	
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
176	保健衛生推進事業	4	4	4	4	4	3 維持継続

212	政策 施策	1.健康づくりの推進 (2)保健事業の充実				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続する。なお、障害児年金等給付費は見直しが必要である。		
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)					総合評価 A	
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
122	寝たきり予防対策事業	4	4	4	4	4	終了
126	機能訓練B型事業	4	4	4	4	4	終了
146	脳いきいき健康教室	5	4	4	4	4	終了
149	高齢者食生活改善事業	3	3	3	3	3	維持継続
158	障害児年金等給付費	5	5	4	4	5	3 維持継続
177	乳児健診事業	4	4	4	4	3	3 維持継続
178	妊産婦健診事業	5	5	5	5	5	5 維持継続
179	相談訪問事業	4	4	4	3	3	3 維持継続
180	むし歯予防事業	5	5	4	4	4	4 拡充
181	幼児健診事業	5	5	5	4	4	5 維持継続
182	育児等健康支援事業	5	5	5	5	5	5 改善
183	成人歯科保健事業	5	4	4	3	3	4 維持継続
196	感染予防事業費	5	5	5	5	5	3 維持継続
199	健康相談事業	5	5	5	5	5	5 維持継続
200	訪問指導	5	4	4	4	4	3 維持継続
202	機能回復訓練事業	4	3	3	4	4	3 維持継続
204	健康手帳発行事業	5	5	4	3	5	5 維持継続
205	基本健康診査事業	5	5	5	5	5	4 改善
206	健康教育事業	5	5	5	5	5	5 改善
207	がん検診事業	5	5	5	4	3	4 改善
208	健康度評価事業	5	5	5	5	4	4 改善
347	小学校保健事業	5	4	5	4	4	3 拡充
358	中学校保健事業	5	4	5	4	4	3 拡充

213	政策 施策	1.健康づくりの推進 (3)心の健康づくりの推進				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続する。また、国の事業以外の市独自の取り組みが必要である。		
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)					総合評価 B	
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
188	ホームヘルプ・ショートステイ・グループホー	5	4	4	4	4	4 維持継続
189	精神障害者への相談訪問事業	5	4	4	4	4	3 維持継続
191	精神障害者社会復帰施設運営補助事業	5	5	4	4	4	4 維持継続
192	精神障害者社会参加促進事業	5	4	4	4	4	4 維持継続

214	政策 施策	1.健康づくりの推進 (4)健康づくり活動の促進				対策・ 方向性 指示	健康フェスティバルは改善する必要がある。また、食生活改善事業もマンネリ化の傾向があり、内容を変更する。		
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)					総合評価 B	
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
187	健康フェスティバルの開催	4	4	4	4	4	4 維持継続
194	食生活改善推進事業	5	4	4	4	4	4 改善

221	政策 施策	2.地域医療体制の確立 (1)地域医療（医療機関）の充実	対策・ 方向性 指示	北陸中央病院への移転対策補助は、継続すべきである。また、北陸中央病院の機能強化に努める必要がある。	
評価 評価点	業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合評価 A
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
195	北陸中央病院移転対策費補助金 { 債務負担	5	5	4	4	4	維持継続

222	政策 施策	2.地域医療体制の確立 (2)救急医療体制の充実	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。また、消防署と医療機関とのより一層の連携強化を図り、救急救命体制の充実が必要である。	
評価 評価点	業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合評価 A
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
184	在宅当番医制事業	5	5	5	4	4	維持継続
185	救急医療情報事業 { 簡易評価対象事業で	4	4	4	4	4	維持継続
186	病院群輪番制事業	5	4	4	4	4	維持継続

231	政策 施策	3.地域ぐるみ福祉体制の確立 (1)福祉マインドの醸成	対策・ 方向性 指示	この施策を推進するためには、現在の事務事業を維持継続させる。	
評価 評価点	業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 4			総合評価 A
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 4			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 3 4			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
84	民生委員児童委員活動事業	5	5	5	5	5	維持継続

232	政策 施策	3.地域ぐるみ福祉体制の確立 (2)地域福祉活動の促進	対策・ 方向性 指示	戦没者追悼式については、維持継続、福祉バス、日赤募金については、改善方法を検討する。団体補助についても事業内容を精査する必要がある。	
評価 評価点	業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
85	社会福祉事務	3	3	3	3	3	維持継続
86	戦没者追悼式の挙行	5	5	5	3	3	維持継続
87	社会福祉団体活動推進事業	4	3	3	3	3	維持継続

233	政策 施策	3.地域ぐるみ福祉体制の確立 (3)ボランティア活動の促進	対策・ 方向性 指示	ボランティアに関する需給関係機関との調整を十分に行い、効率的な活動を支援していく必要がある。	
評価 評価点	業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 4 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
47	ボランティア活動支援事業	3	3	3	3	3	改善

234	政策 施策	3.地域ぐるみ福祉体制の確立 (4)福祉のまちづくりの推進	対策・ 方向性 指示	この施策における事務事業の構成を変更する必要がある。将来は委託すべき事業である。	
評価 評価点	業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 4 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
89	総合保健福祉センター管理事業費	5	4	3	3	3	維持継続
90	おやべ温泉維持管理事業費	4	3	3	3	3	維持継続

241	政策 施策	4.児童福祉の充実 (1)保育の充実	対策・ 方向性 指示	保育所統廃合・民営化等推進委員会の答申を受け、統廃合等を積極的に進める必要がある。	
評価 評価点	業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
171	保育所運営費	5	2	4	3	4	改善
172	民間保育所運営費	5	5	4	4	3	維持継続

242	政策 施策	4.児童福祉の充実 (2)子育て支援の充実				対策・ 方向性 指示	子供家庭支援センター事業は、大変好評であり拡充すべき、誕生お祝事業は、記念品を再考すべきである。その他の事業は維持継続させる。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5		
		効率は確保されているか(効率性)	1	2	3			5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
33	誕生お祝事業	3	3	3	3	3	維持継続
45	子育て優良職場褒章事業	5	5	4	3	4	改善
159	乳・幼児及び妊産婦医療費の助成	4	3	5	4	4	維持継続
166	子ども家庭支援センター事業	5	5	5	5	5	拡充
169	児童手当給付事業	5	5	5	5	5	維持継続

243	政策 施策	4.児童福祉の充実 (3)児童の育成環境の整備				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、家庭児童相談、児童健全育成、放課後児童の各事業は、改善(充実)し、その他の事業は、維持継続させる。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5		
		効率は確保されているか(効率性)	1	2	3			5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
160	児童健全育成事業	5	5	5	5	5	改善
164	家庭児童相談室設置事業	5	5	5	5	5	維持継続
165	児童手当等支給事務事業	5	5	5	5	5	維持継続
167	放課後児童健全育成事業	5	5	4	3	3	維持継続
168	児童クラブ育成事業	5	4	4	3	3	維持継続

251	政策 施策	5.母子・父子福祉の充実 (1)相談・指導の充実				対策・ 方向性 指示	現在の事務事業は、離婚の増加、シングルマザー就労対策のため、維持継続する。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	4	総合評価 A
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4		
		効率は確保されているか(効率性)	1	2	3			5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
162	母子家庭等自立支援対策事業	5	5	5	5	5	維持継続

252	政策 施策	5.母子・父子福祉の充実 (2)援護対策の強化				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	4	総合評価 A
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4		
		効率は確保されているか(効率性)	1	2	3			4		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
161	ひとり親家庭等福祉事業	5	5	5	3	3	維持継続
163	ひとり親家庭等医療費給付事業	5	5	5	5	5	維持継続
170	児童扶養手当給付事業	5	5	5	5	5	維持継続

261	政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (1)高齢社会への対応				対策・ 方向性 指示	米寿のお祝い事業は、地区の老人クラブに委託し、敬老福祉年金は対象者がいる間は継続する。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5		
		効率は確保されているか(効率性)	1	2	4			5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
105	金婚式記念事業	4	4	3	5	5	維持継続
106	老人福祉対策事業(その他)	3	3	3	3	3	改善
108	高齢者住宅改善・資金貸付支援事業	4	3	3	4	4	維持継続
109	敬老福祉年金	3	3	3	5	5	維持継続

262

政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (2)在宅サービスの充実					対策・ 方向性 指示	この施策の事業群は、ほとんどが補助事業であり、維持継続する必要がある。しかし、事業実績等から縮小、統合が必要な事業がある。	
	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断

ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
111	在宅介護支援センター運営事業	5	5	5	4	4	新事業への展開
118	家族介護者ヘルパー受講事業	2	2	2	2	2	廃止
119	高齢者ミドルステイ事業	4	4	4	4	4	維持継続
120	寝具洗濯消毒乾燥事業	3	3	3	4	4	改善
121	ひとり暮らし老人等除排雪支援事業	4	3	3	4	4	維持継続
124	在宅介護支援事業(実態把握加算・介護予防)	5	5	3	4	4	維持継続
125	老人福祉電話事業	5	5	5	4	4	維持継続
127	高齢福祉推進員設置事業	5	4	3	4	4	維持継続
129	高齢者地域支援事業	3	5	5	4	4	維持継続
130	介護人手当支給事業	4	5	3	4	4	縮小
131	在宅要介護高齢者福祉金給付事業	3	4	3	4	4	維持継続
134	緊急通報装置設置事業	5	5	3	5	5	維持継続
135	高齢者健康交流センター運営事業	5	5	4	4	4	維持継続
138	外出支援サービス事業	4	4	4	4	4	維持継続
140	紙おむつ引換券支給事業	4	5	3	4	4	維持継続
142	小矢部市在宅支援活動体制事業	5	3	5	3	3	維持継続
144	軽度生活援助事業	4	4	3	4	4	廃止
145	配食サービス事業	5	4	4	3	3	維持継続
147	日常生活用具給付事業	3	3	3	3	3	縮小
148	介護予防(IADL・転倒骨折・痴呆予防)事業	5	4	4	4	4	維持継続
150	家族介護慰労事業	3	3	3	3	3	維持継続
151	生活管理指導短期宿泊事業	3	3	3	3	3	維持継続
153	生活管理指導員派遣事業	5	5	3	3	3	維持継続
201	訪問看護ステーション事業	5	5	3	5	5	廃止
203	居宅介護支援事業	3	3	5	5	5	廃止

263

政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (3)施設サービスの充実					対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。	
	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	4			総合評価 A
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	4			
	効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	4			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断

ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
110	老人保護措置	5	5	5	4	4	維持継続
123	老人保健施設借入金利子補給金交付事業	4	5	5	5	5	維持継続
137	社会福祉法人等生活困窮者助成事業	4	3	4	3	4	維持継続
216	砺波地区老人福祉施設分担金	5	5	5	5	5	維持継続

264

政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (4)生きがい対策の充実					対策・ 方向性 指示	社会参加メニュー等定着したものは、主体性を各団体にもたせる。また、シルバー人材センターと公衆浴場に対する助成は縮小させる必要がある。	
	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4	5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断

ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
107	寿永荘、公衆浴場助成事業	3	4	4	4	4	維持継続
112	高齢者の生きがいと社会参加メニュー事業	4	4	4	3	3	改善
114	シルバー人材センター運営事業	4	4	4	5	5	維持継続
115	老人生きがいセンター管理運営事業	4	4	4	4	4	維持継続
133	ふれあいいいきサロン事業	4	3	3	4	3	改善
143	生きがい活動通所支援事業(寿永荘・つざわら)	5	5	3	4	4	維持継続

265	政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (5) 高齢者組織の育成	対策・ 方向性 指示	老人クラブ事業は、より一層主体性を持たせた自立型に移行する必要がある。
評価 評価 点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5		総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		
			B	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
113	老人クラブ育成指導事業	3	5	3	4	4	改善
154	老人クラブ連合会が行う健康づくり事業	4	4	4	4	4	維持継続

271	政策 施策	7.障害者福祉の充実 (1)障害の早期発見と療育指導の充実	対策・ 方向性 指示	少子化が進むなか一層の健診指導と障害の原因や疾病に対する知識の啓発が必要である。
評価 評価 点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5		総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		
			B	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
178	妊産婦健診事業	5	5	5	5	5	維持継続
181	幼児健診事業	5	5	5	4	4	維持継続

272	政策 施策	7.障害者福祉の充実 (2)在宅介護対策の強化	対策・ 方向性 指示	総合的には維持継続だが、国等の方向は施設から在宅へ変わりつつあるので、新事業への展開も含め、個別に注視していく必要がある。
評価 評価 点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5		総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		
			B	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
92	知的障害者関係事業	5	3	3	3	2	維持継続
93	在宅障害者在宅デイケア事業	5	5	4	4	4	維持継続
97	身体障害者補装具給付費	4	5	5	4	4	維持継続
99	在宅重度心身障害者介護対策事業	5	5	4	4	4	維持継続
100	身体障害者更生医療給付費	5	5	5	4	4	維持継続
101	特別障害者手当等支給費	4	4	4	4	4	維持継続
102	重度心身障害者等医療費助成事業(65歳まで)	5	4	4	4	4	維持継続
103	重度心身障害者等医療費助成事業費(65歳以)	4	5	5	4	4	維持継続
193	ホームヘルプ事業・ショートステイ事業・デイ	5	5	5	4	4	維持継続

273	政策 施策	7.障害者福祉の充実 (3)障害者福祉施設の確保	対策・ 方向性 指示	国の措置費、支援費等の考え方が変わるうとしているので、動向に注視しつつ、維持継続させる。
評価 評価 点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 4		総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 4		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 4		
			A	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
94	知的障害者福祉事業	5	5	4	4	4	維持継続
96	身体障害者施設委託措置費	4	5	5	4	4	維持継続

274	政策 施策	7.障害者福祉の充実 (4)社会参加の促進	対策・ 方向性 指示	施設から在宅ケアへの流れが強まる中で、維持継続とはしつつも、新事業の展開も含め拡充の方向性もあわせ持つ必要がある。今後は益々充実させる必要がある。
評価 評価 点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5		総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		
			B	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
91	心身障害者通所訓練補助事業	5	4	3	3	3	改善
95	障害者スポーツ大会助成	4	3	3	4	4	維持継続
98	身体障害者地域福祉推進事業	4	5	2	4	4	維持継続
104	障害者社会参加促進事業	4	3	4	4	4	改善

281	政策 施策	8.社会保障の充実 (1)介護保険制度の推進	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。各種上乗せ事業は、国の補助制度が変更になったことから、負担割合を17年度から引き上げになっており、当分は推移を見る必要がある。
評価 評価 点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5		総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		
			A	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
136	訪問介護利用料助成事業	3	3	3	5	4	改善
139	各種介護サービス介護保険上乗せ事業	4	3	3	3	3	維持継続
152	生活管理指導員派遣事業利用料助成事業	4	3	3	4	3	維持継続
155	介護保険制度事業事業	5	5	5	5	5	維持継続

282	政策 施策	8.社会保障の充実 (2)国民健康保険制度の充実				対策・ 方向性 指示	この施策は、国の政策の範囲内で実施されており、その運営の細部については、改善の余地はあるものの総合的には維持継続させる。		
	評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
157	国民健康保険給付事業	5	5	4	4	4	維持継続
425	国民健康保険事業の資格管理事務	4	4	4	4	4	維持継続
426	医療費適正化対策事務・保健事業	3	3	3	3	3	維持継続

283	政策 施策	8.社会保障の充実 (3)国民年金制度の推進				対策・ 方向性 指示	現在の事務事業を維持継続するが、年金制度改革が近く必ず実施される見込みであり、新事業への展開もある。		
	評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
156	国民年金関係事務	4	4	4	2	3	維持継続

284	政策 施策	8.社会保障の充実 (4)生活支援制度の充実				対策・ 方向性 指示	現在の事務事業を維持継続させる。		
	評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
88	生活困窮者援護事業費	3	4	3	3	3	維持継続
173	生活保護施行事務費支払事務	4	5	4	4	4	維持継続
174	生活保護	5	5	4	4	4	維持継続

285	政策 施策	8.社会保障の充実 (5)老人保険医療制度の充実				対策・ 方向性 指示	現在の事務事業を維持継続するが、医療費の抑制のため、他の事業との連携を強化する必要がある。		
	評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4	総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
175	老人保健医療給付・支給事業	4	4	4	4	4	維持継続
198	老人保健医療適正化対策事務	4	4	4	4	4	維持継続

311	政策 施策	1.ふるさと農業の振興 (1)農業農村基盤の整備				対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。		
	評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
249	中山間地域等直接支払事業費	4	4	4	3	4	維持継続
251	里地棚田保全事業	5	4	4	4	4	維持継続
252	棚田保全活動支援事業	5	5	5	5	5	維持継続
253	経営構造対策事業(平成18年度以降水田農業生)	5	4	4	4	4	終了
254	県営土地改良推進事業	5	5	4	4	4	維持継続
255	土地改良振興事業	4	4	4	4	4	維持継続
256	県単土地改良事業	3	3	3	3	3	維持継続
257	市単土地改良事業	4	4	4	4	4	維持継続
258	農道舗装事業	3	3	3	3	3	維持継続
259	農道維持管理費	5	4	4	5	5	維持継続

312

政策 施策	1.ふるさと農業の振興 (2)農業経営の安定化					対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。また、市内には約100万羽以上の鶏が飼育されており、鶏インフルエンザ対応マニュアルを作成する必要がある。	
	評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)						
		効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的	効 率 性	方 向 性 判 断
228	農業委員会運営事業	4	4	4	4	3	維持継続
229	農地流動化促進対策事業	4	3	3	4	4	維持継続
231	米消費改善総合対策費	4	4	4	4	3	改善
232	農業後継者育成費	4	4	4	4	3	維持継続
233	学童農園設置費	4	3	3	3	3	維持継続
234	農業指導費(平成17年度～農政事務費を統合)	5	5	5	4	4	維持継続
235	園芸振興事業費	5	4	4	4	3	維持継続
236	病害虫防除事業	4	4	3	4	4	維持継続
237	水田農業構造改革対策事業費(旧経営確立対策)	5	4	4	5	5	維持継続
238	水田農業構造改革推進事業費(旧経営確立対策)	4	4	5	4	3	維持継続
239	水田農業生産振興対策事業(平成17年度までの)	5	4	4	4	4	維持継続
240	水田農業経営体活性化対策事業	5	4	3	5	5	維持継続
241	水田営農活性化推進事業	5	4	3	4	4	改善
243	農村地域農政総合推進事業	5	4	4	5	5	維持継続
244	農業経営改善計画支援事業費	4	4	4	4	3	維持継続
245	畜産振興費	4	4	3	4	3	改善
246	牧野放牧管理費	5	5	4	5	4	維持継続
260	農村環境改善センター管理運営費	4	4	4	4	4	維持継続

313

政策 施策	1.ふるさと農業の振興 (3)付加価値を高める農業の推進					対策・ 方向性 指示	産地間競争に勝つ良食米生産のため、土づくり、労力省力化も図れる直播栽培を促進する。このための条件整備を一層進める必要がある。	
	評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)						
		効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的	効 率 性	方 向 性 判 断
242	富山米実践モデル事業費	4	3	3	3	3	維持継続

321

政策 施策	2.森林資源の保全 (1)森林資源の適正な管理					対策・ 方向性 指示	地球温暖化の抑制のためにも、一層の森林保全に努める必要がある。	
	評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)						
		効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的	効 率 性	方 向 性 判 断
261	林政推進費	3	3	3	3	3	改善
262	市有林管理費	4	4	4	4	4	改善
263	県単独森林整備事業	4	4	4	4	4	改善
268	森林整備地域活動支援事業費	4	4	4	4	4	維持継続
269	県単独林道事業	5	4	4	4	4	維持継続
270	林道維持管理費	5	5	4	4	4	維持継続

322

政策 施策	2.森林資源の保全 (2)森林資源の育成・活用					対策・ 方向性 指示	現在の事務事業を継続継続する。	
	評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価 A
		妥当な事業構成であるか(妥当性)						
		効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的	効 率 性	方 向 性 判 断
265	地域材活用施設整備事業	5	5	5	4	3	改善

323	政策 施策	2.森林資源の保全 (3)治山対策		対策・ 方向性 指示	今後も治山事業を維持継続する。
	評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
267	治山事業	4	4	4	4	4	維持継続

331	政策 施策	3.ふるさと内水面漁業の振興 (1)内水面漁業の振興		対策・ 方向性 指示	漁協が自主的な活動を行えるような環境整備を整える必要がある。
	評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
271	内水面漁業対策費	3	3	3	3	3	維持継続
288	宮島峡環境整備事業費	3	3	3	3	3	維持継続

332	政策 施策	3.ふるさと内水面漁業の振興 (2)ふるさとの川づくり		対策・ 方向性 指示	この施策を推進するためには、河川愛護団体の育成は必要である。
	評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
271	内水面漁業対策費	3	3	3	3	3	維持継続
288	宮島峡環境整備事業費	3	3	3	3	3	維持継続
313	水辺の築校整備事業(石動小学校、小矢部川)	3	3	3	4	3	拡充

341	政策 施策	4.地域産業の振興 (1)地域産業の育成		対策・ 方向性 指示	この施策を推進するためには、現在の事務事業を維持継続させる。この他、異業種間の交流も促進する必要がある。
	評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
273	商工業振興融資保証料助成事業	4	3	3	4	3	維持継続
274	地場産業育成事業	3	2	2	3	2	改善
279	経営改善普及事業	3	3	3	3	3	維持継続
437	商業インキュベータ施設管理運営事業	2	3	3	3	3	維持継続

342	政策 施策	4.地域産業の振興 (2)1.5次産業の振興		対策・ 方向性 指示	集落営農の進展、法人化が進む中、米以外の作物導入と指導育成が重要である。
	評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
235	園芸振興事業費	5	4	4	4	3	拡充

343	政策 施策	4.地域産業の振興 (3)流通、販売、PRの推進		対策・ 方向性 指示	出来るだけ早期に特定農業団体の法人化を行い、経営意識の高揚を図る指導が必要である。
	評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
234	農業指導費(平成17年度~農政事務費を統合)	5	5	5	4	4	拡充
235	園芸振興事業費	5	4	4	4	3	拡充

351	政策 施策	5.企業誘致の整備 (1)誘致基盤の整備		対策・ 方向性 指示	企業誘致の基盤整備には、フロンティアパークの整備を維持継続する必要がある。
	評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
282	小矢部フロンティアパーク整備(公共・公益施)	4	3	4	4	3	維持継続

352	政策 施策	5.企業誘致の整備 (2)誘致活動の充実	対策・ 方向性 指示	銀行等で構成する企業誘致委員会を立ち上げ、水面下での企業立地情報の入手に努め、一層の誘致活動の充実を図る。また、新たな優遇制度の拡充を図る事業も必要である。				
評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1			3	4	5	総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1			2	3	5	
	効率性は確保されているか(効率性)	1			2	4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
278	創業者支援事業	3	3	3	3	3	統合
281	企業誘致活動	5	4	4	2	3	拡充

361	政策 施策	6.魅力ある商業の育成 (1)経営基盤の強化	対策・ 方向性 指示	この施策を推進するためには、より一層の融資制度のPR強化と経営指導の充実が必要である。				
評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1			2	3	5	総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1			2	3	5	
	効率性は確保されているか(効率性)	1			2	3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
280	県融資制度に対する保証料の助成	4	3	3	4	3	維持継続

362	政策 施策	6.魅力ある商業の育成 (2)地域商業の活性化	対策・ 方向性 指示	地域住民による集客のための事業、イベントを行い、市はそれに助成し、活性化を図る。今後とも、市街地整備事業とあわせて、活性化事業を継続する。				
評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1			2	4	5	総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1			2	4	5	
	効率性は確保されているか(効率性)	1			2	4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
276	中心市街地・商店街活性化事業	4	3	3	2	3	改善

363	政策 施策	6.魅力ある商業の育成 (3)消費者と進める商業の育成	対策・ 方向性 指示	多様化する消費者問題に対応する相談員を新しい事業で設置する。				
評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1			2	4	5	総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1			2	4	5	
	効率性は確保されているか(効率性)	1			2	4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
272	消費者グループ活動支援	4	4	4	3	3	改善

371	政策 施策	7.観光の振興 (1)観光資源の整備・有効活用	対策・ 方向性 指示	現在の事務事業に加えて、各観光資源のネットワーク整備・充実が必要である。				
評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1			2	4	5	総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1			2	4	5	
	効率性は確保されているか(効率性)	1			2	4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
247	稲葉山ふれあい動物広場管理運営事業	3	3	3	3	3	維持継続
248	緑の村野外緑地広場管理運営事業	2	3	2	3	3	改善

372	政策 施策	7.観光の振興 (2)観光受け入れ体制の充実	対策・ 方向性 指示	「道の駅」に観光総合案内所を設置する必要がある。				
評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1			2	4	5	総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1			2	4	5	
	効率性は確保されているか(効率性)	1			2	4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
284	観光宣伝事業	3	3	3	3	3	維持継続

373	政策 施策	7.観光の振興 (3)観光振興対策の充実	対策・ 方向性 指示	市観光協会は、事務局(市)で企画、立案等ほとんど進めているのが現状であり、自立促進を図るべきである。また、事務事業の比重を商工会等へ移行する必要がある。				
評価 評価 点	業成果が有効に働いているか(有効性)	1			2	4	5	総合 評価
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1			2	4	5	
	効率性は確保されているか(効率性)	1			2	4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
283	祭り・イベント助成事業	3	3	3	3	3	維持継続
284	観光宣伝事業	3	3	3	3	3	維持継続
286	観光パンフレット発行費	3	3	3	3	3	維持継続

381	政策 施策	8.雇用の安定 (1)勤労者福祉対策の充実	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
226	中小企業退職金共済制度への新規加入事業者掛	4	4	3	3	4	維持継続
227	勤労者融資対策	4	4	5	4	3	維持継続

382	政策 施策	8.雇用の安定 (2)雇用労働環境の向上	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、他の事業との協調が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
45	子育て優良職場表彰事業	5	5	4	3	4	改善

383	政策 施策	8.雇用の安定 (3)雇用促進、就労への支援	対策・ 方向性 指示	この施策における事業は、新就職者激励会が主であるが、就職者同士のつながりを持つ研修会、リレーション等を企業協会、商工会等へ働きかけを行い、離職の防止を図る必要がある。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 4 5			総合 評価 C
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
225	新規就職者関係事務	3	3	3	3	2	改善

411	政策 施策	1.計画的な土地利用 (1)総合的な土地利用計画の推進	対策・ 方向性 指示	北陸新幹線建設に併せて、駅南土地区画整理事業に早急に着手すべきである。今後、土地利用計画の見直しも行う必要がある。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 4 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
49	土地対策要綱事業	3	4	3	3	4	維持継続
322	石動駅南土地区画整理事業（石動駅南第三）	3	3	3	3	3	拡充

412	政策 施策	1.計画的な土地利用 (2)秩序ある土地利用	対策・ 方向性 指示	現行制度の中で適切に運用する。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 4 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
49	土地対策要綱事業	3	4	3	3	4	維持継続
275	鉱業権の調整事務	3	3	3	3	3	維持継続

413	政策 施策	1.計画的な土地利用 (3)土地の有効利用	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。その中で、土地開発基金の保有土地の整理を早急に行う必要がある。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 4 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
60	法定外公共物関係事務	5	4	5	4	4	改善
61	市有財産管理事務	5	4	5	4	4	維持継続
293	土地開発基金管理事務	3	4	4	3	4	改善
441	土地開発公社関係事務	4	4	4	4	3	維持継続

421	政策 施策	2.魅力ある市街地の形成 (1)市街地の整備	対策・ 方向性 指示	駅南第三土地区画整理事業は、新幹線、砂川事業用地費（公換金等）と市の助成により、事業の推進を図る必要がある。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
277	市営駐車場管理事務（駐輪場含）	4	2	4	4	3	維持継続
317	建築確認事務	4	4	4	3	3	維持継続
322	石動駅南土地区画整理事業（石動駅南第三）	3	3	3	3	3	拡充
323	石動駅南第二土地区画整理事業	3	3	3	3	3	維持継続

422	政策 施策	2.魅力ある市街地の形成 (2)美しいまちづくり					対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を継続させる。 また、景観形成の指針づくりも検討する必要がある。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価	
			1	2	3	5				B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)							
効率性は確保されているか(効率性)					1	2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
264	緑化推進事業	4	4	4	4	4	統合
266	花と緑の銀行推進費	4	4	4	4	4	統合
316	屋外広告物対策事務	5	4	4	4	4	維持継続

423	政策 施策	2.魅力ある市街地の形成 (3)新たな都市軸の形成					対策・ 方向性 指示	「まちづくり交付金」の導入により、事業期間を短縮 する必要がある。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価	
			1	2	3	5				A
			妥当な事業構成であるか(妥当性)							
効率性は確保されているか(効率性)					1	2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
322	石動駅南土地地区画整理事業 (石動駅南第三)	5	4	4	4	4	3 拡充

431	政策 施策	3.うるおいと機能を生かした道づくり (1)うるおいある道づくり					対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させ る。また、休憩ベンチの設置等、うるおい空間、施設 の整備も必要である。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価	
			1	2	3	5				B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)							
効率性は確保されているか(効率性)					1	2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
304	交通安全施設整備費(道路照明灯等管理含む)	4	4	4	4	4	3 維持継続
308	道路緑化推進事業	3	3	3	3	3	統合
309	歩道バリアフリー化整備事業	4	3	3	3	3	3 維持継続

432	政策 施策	3.うるおいと機能を生かした道づくり (2)高規格道路の整備促進					対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、関係自治体と連携して推進す る必要がある。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価	
			1	2	3	5				B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)							
効率性は確保されているか(効率性)					1	2	4	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
291	期成同盟会事務	3	3	3	4	3	3 維持継続

433	政策 施策	3.うるおいと機能を生かした道づくり (3)国道・県道等の整備促進					対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させ る。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価	
			1	2	4	5				B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)							
効率性は確保されているか(効率性)					1	2	4	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
289	国・県等事業調整事務(県営街路、県道改良負)	3	3	3	3	3	3 維持継続
291	期成同盟会事務	3	3	3	3	3	3 維持継続
297	埴生エントランス管理運営 (H17完了)	3	3	3	3	3	3 維持継続
305	歴史国道事業 (歴史国道整備事業)	3	3	3	3	3	2 維持継続

434	政策 施策	3.うるおいと機能を生かした道づくり (4)市道の整備推進					対策・ 方向性 指示	当面は現在の事務事業を維持継続させる。今後、この 施策は、維持管理が中心となる。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合 評価	
			1	2	3	5				B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)							
効率性は確保されているか(効率性)					1	2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
290	道路占用・許可事務	4	4	4	4	4	4 維持継続
292	道路台帳整備費	4	4	4	5	5	3 維持継続
294	市道改良事業(道路改良)(旧国庫道路含む)	3	3	3	3	3	3 維持継続
298	道路維持補修事業	4	4	4	4	3	3 維持継続
306	市道改良事業(側溝改良)	3	3	2	3	3	3 維持継続
307	市道舗装事業	3	3	3	3	3	3 維持継続
310	橋梁整備事業	4	4	4	4	4	3 維持継続
318	市営街路事業(寄島西中野線)	3	3	3	3	2	3 維持継続

441	政策 施策	4.上水道の整備 (1)安定した水の供給	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させるが、民間委託ができる部分の検討が必要である。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1		2	4	5	総合 評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1		2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
312	配水施設整備事業	4	4	4	2	4	維持継続
432	上水道総務事務	3	3	3	3	3	維持継続
433	水道メーター検針、開閉栓等業務	4	4	4	4	4	維持継続
434	第3次拡張事業	3	4	4	1	2	維持継続
435	上水道料金調定・収納事務	4	4	4	4	4	拡充
436	施設維持管理事業(水道事業)	5	3	3	2	4	維持継続

451	政策 施策	5.公園・緑地の整備 (1)自然に親しむ公園の整備	対策・ 方向性 指示	「水辺の楽校」については、一層の学校、地域が連携する活動計画が必要である。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1		2	3	5	総合 評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1		2	4	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
288	宮島峡環境整備事業費	3	3	3	3	3	維持継続
313	水辺の楽校整備事業(石動小学校、小矢部川)	3	3	3	4	3	完了

452	政策 施策	5.公園・緑地の整備 (2)公園・緑地の整備	対策・ 方向性 指示	綾子河川公園は、多くの市民の憩いの場として、利用できるように整備を進めなければならない。市内の公園は、維持管理の充実を図る必要がある。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1		2	4	5	総合 評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1		2	4	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
287	公園施設管理費	4	4	4	4	4	統合
320	城山公園整備事業	3	3	3	4	4	維持継続
321	綾子河川公園整備事業	3	3	3	3	3	維持継続

461	政策 施策	6.住宅・宅地の充実 (1)宅地・住宅開発の促進	対策・ 方向性 指示	5年間の事業終了時に再度検討が必要である。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1		2	4	5	総合 評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1		2	4	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
47	定住促進事業	4	4	4	3	3	維持継続
325	住宅対策推進事業	3	3	3	3	3	維持継続

462	政策 施策	6.住宅・宅地の充実 (2)良好な住宅環境づくり	対策・ 方向性 指示	この施策は、政策「住宅・宅地の充実」の他の施策と統合する必要がある。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1		2	4	5	総合 評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1		2	4	5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1		2	4	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
326	木造住宅総合対策事業	3	3	3	3	3	維持継続

463	政策 施策	6.住宅・宅地の充実 (3)市営賃貸住宅の充実	対策・ 方向性 指示	維持管理は、現在の事業を維持継続させる。老朽化住宅については、早期建て替えが必要である。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1		2	3	5	総合 評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1		2	4	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
324	公営住宅維持管理	5	5	4	4	4	維持継続

471	政策 施策	7.交通体系の充実 (1)鉄道の利便性向上	対策・ 方向性 指示	北陸新幹線の整備促進に向けての協力体制が必要である。また、平行在来線対策の取り組みについて、県や関係市町村との連携が大切である。				
評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1		2	4	5	総合 評価 B	
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1		2	4	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
50	企画事務・公共交通対策事業	5	4	4	4	4	拡充
305	北陸新幹線対策事業	5	5	5	5	5	維持継続

472	政策 施策	7.交通体系の充実 (2)バス運行体制の維持・充実	対策・ 方向性 指示	現在の事務事業は、維持継続とする。将来は「桜町」への集客と石動駅前～越前町～桜町の活性化のため、土・日のみのマイクロバスの運行も視野に入れた新たな事業展開の方向での検討が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合 評価 B
評価 観点	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
評価 観点	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
31	市営バス運行事業	5	5	3	4 4	3	維持継続
32	バス路線維持確保対策補助金	5	5	5	4 4	3	維持継続

473	政策 施策	7.交通体系の充実 (3)その他の交通サービスの充実	対策・ 方向性 指示	交通弱者に対する公共交通の確保が必要である。そのためには、市営バスの利用人数の増加と採算性の向上が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合 評価 B
評価 観点	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
評価 観点	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
31	市営バス運行事業	5	5	3	4 4	2	維持継続

511	政策 施策	1.自然環境との共生 (1)自然環境の保全	対策・ 方向性 指示	動植物保全活動は必要であり、維持継続だが、担当分野は教育。この施策の事業構成は、検討が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合 評価 B
評価 観点	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 4 5			
評価 観点	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
214	動植物保全活動事業費	2	3	3	4 4	4	維持継続

512	政策 施策	1.自然環境との共生 (2)自然環境の活用	対策・ 方向性 指示	水辺の楽校については、施設を利用した学校などによるソフト事業が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合 評価 B
評価 観点	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 4 5			
評価 観点	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
266	花と緑の銀行推進費	4	4	4	4 4	4	改善
313	水辺の楽校整備事業（石動小学校、小矢部川）	3	3	3	4 3	3	拡充

522	政策 施策	2.親雪・克雪の推進 (2)除雪・克雪のまちづくり	対策・ 方向性 指示	現在の除雪体制は、除雪機械の減少により、リース会社からの借り上げ等他の方法と組み合わせ、除雪計画を策定する必要がある。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 4			総合 評価 B
評価 観点	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 5			
評価 観点	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
300	除雪対策費	5	4	4	5 5	3	維持継続

523	政策 施策	2.親雪・克雪の推進 (3)除雪・排雪施設の整備	対策・ 方向性 指示	今後、基本的には、新規の消雪工は行わず、維持管理を進める。また、除雪機械整備事業は、積極的に取り入れる。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 5			総合 評価 B
評価 観点	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 4 5			
評価 観点	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
295	消雪工施設整備事業	4	3	3	3 3	3	維持継続
299	建設機械整備事業	4	4	4	4 4	3	維持継続

531	政策 施策	3.生活環境の保全 (1)ごみの収集・処理体制の充実	対策・ 方向性 指示	不燃物処理場の延命化のため、更なる分別の徹底が必要。可燃物の減量化に向け、「もうひとしぼり運動」の展開、ストックヤードの整備などの取り組みが必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1 2 3 4			総合 評価 A
評価 観点	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1 2 3 4			
評価 観点	効率性は確保されているか（効率性）	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
219	じんあい収集処理事業	5	5	4	4 4	3	維持継続
222	環境センター管理事業	5	5	5	4 4	4	維持継続
223	不燃物処理場管理費	5	4	5	5 5	4	維持継続

532	政策 施策	3.生活環境の保全 (2)ごみ減量化・リサイクルの推進	対策・ 方向性指示	ストックヤードは予定通り整備する。生ゴミの再資源化は事業所単位で試行する。資源ゴミの収集品目の改善・回数への検討も必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 4			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
210	ごみ減量化及び再生利用推進事業(リサイクル)	5	4	4	5	5	改善
211	ごみ減量化及び再生利用推進事業	5	4	4	5	5	改善
221	小矢部市環境センター(焼却施設)解体及びス	5	5	5	5	5	維持継続

533	政策 施策	3.生活環境の保全 (3)産業廃棄物の適正処理・再利用の推進	対策・ 方向性指示	産業廃棄物の適正処理の指導徹底、不法投棄の撲滅への啓発が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
210	ごみ減量化及び再生利用推進事業(リサイクル)	5	4	4	5	5	改善

534	政策 施策	3.生活環境の保全 (4)生活排水及びし尿処理の充実	対策・ 方向性指示	下水道の農村部整備について、経済効率等を踏まえ、合併処理浄化槽での実施計画地区を検討する必要がある。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
212	合併処理浄化槽設置整備事業	4	4	3	4	4	維持継続
224	し尿処理費	5	5	5	5	5	維持継続
431	公共下水道施設整備事業	4	4	4	4	4	維持継続

535	政策 施策	3.生活環境の保全 (5)下水道事業運営の適正化	対策・ 方向性指示	前納報奨制度は、廃止の方向で、水洗化改造資金は、他の制度との統合を検討する必要がある。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5			総合評価 C
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 3 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
427	(下水道)前納報奨事業	3	3	2	3	3	維持継続
428	下水道事業推進費	2	3	3	3	3	拡充
429	下水道施設維持管理事業(汚水・雨水・農排)	4	4	4	4	4	維持継続
430	不明水調査事業	5	4	4	4	4	維持継続

536	政策 施策	3.生活環境の保全 (6)環境衛生と美化推進	対策・ 方向性指示	斎場の井戸水改善(取組中)、ペット飼育者マナー向上、不法投棄の防止強化等の課題があるが、事務事業の方向性としては、維持継続である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
197	狂犬病予防対策費	4	5	4	4	4	維持継続
209	生活環境衛生事業	3	3	3	4	4	維持継続
213	環境美化運動事業費	4	4	4	4	3	維持継続
218	火葬場維持管理事業	5	5	5	3	4	維持継続
220	県土美化推進事業	3	3	3	3	4	維持継続

537	政策 施策	3.生活環境の保全 (7)地球環境の保全	対策・ 方向性指示	太陽光利用は、将来とも希望のある分野であるが、地球温暖化防止対策として、国の政策に準じたものであり、他のエネルギー活用も含めて検討すべきである。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 4			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
215	地球環境保全対策事業(住宅用太陽光発電シス	4	4	3	4	4	維持継続

541	政策 施策	4.公害の防止 (1)公害防止意識の啓発	対策・ 方向性指示	公害防止及び家庭でのごみ処理についての徹底した啓発活動が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
217	公害防止指導調査事業費	5	4	3	4	3	維持継続

542	政策 施策	4.公害の防止 (2)公害発生の未然防止体制の充実	対策・ 方向性指示	現在の事務事業を維持継続させる。
評価 評価点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5		総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 4		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
217	公害防止指導調査事業費	5	4	3	4 3	3	維持継続

551	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (1)消防・救急関連施設・設備の充実	対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続する。
評価 評価点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 4		総合評価 A
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 4		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
331	消防管理費	5	5	5	4 4	3	維持継続
336	消防器具置場設置事業	5	5	5	5 5	3	維持継続
337	防火水槽新設事業	5	4	3	4 4	3	維持継続
338	消火栓整備委託事務	5	5	3	4 4	2	維持継続

552	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (2)消防力の強化・充実	対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。
評価 評価点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 4		総合評価 A
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 4		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 4		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
328	火災・救急・救助等出動	5	5	3	4 4	4	維持継続
333	各種災害の訓練	4	5	5	4 4	4	拡充
335	消防団運営事業	5	5	5	5 5	4	維持継続
335	女性分団運営事業(新規)	5	5	5	5 5	3	維持継続

553	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (3)火災予防の推進	対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。
評価 評価点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5		総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
329	消防査察事務事業	5	5	4	3 3	3	維持継続
332	防火意識の啓発事業(組織)	4	4	4	4 4	3	維持継続
334	防火意識啓発事業(事業)	5	4	4	3 3	3	拡充

554	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (4)救急・救助体制の強化	対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。
評価 評価点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5		総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
327	救急業務推進事業(救急隊員育成)	4	4	5	4 4	3	維持継続

555	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (5)防災体制の整備	対策・ 方向性指示	個々の事業は一定水準を保っているが、自主防災組織の強化を図り、行政と一体となつての防災体制の強化する。
評価 評価点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5		総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
29	防災事務	5	4	4	3 3	4	拡充
330	警防対策(警防計画)	5	4	4	4 4	3	維持継続

556	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (6)防災施設の充実	対策・ 方向性指示	ハザードマップ等の作成後、速やかに地域防災計画の見直しを実施する必要がある。
評価 評価点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5		総合評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
29	防災事務	5	4	4	3 3	4	拡充

557	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (7)災害に強い都市環境の整備	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。				
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1		2	3	5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか（効率性）	1		2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
311	排水路施設整備事業	4	4	4	3	3	維持継続
315	急傾斜地崩壊対策事業	5	4	3	4	4	維持継続
420	現年農地農業施設災害復旧事業	4	4	4	4	4	維持継続
421	現年補助林道施設災害復旧事業費	5	4	4	4	4	維持継続
422	現年補助土木施設災害復旧事業	5	5	4	4	4	維持継続

561	政策 施策	6.交通安全・防犯体制の充実 (1)交通安全対策の充実	対策・ 方向性 指示	現在の事務事業は維持継続する。交通安全キャンペーンの内容等を工夫し、マンネリ化しないよう努力が必要である。				
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1		2	3	5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1		2	3	4		
	効率性は確保されているか（効率性）	1		2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
27	交通安全対策事業	5	5	4	4	4	維持継続
28	交通事故被害者救済事業	4	4	3	4	4	維持継続

562	政策 施策	6.交通安全・防犯体制の充実 (2)防犯活動の充実	対策・ 方向性 指示	市内全地区に防犯パトロール隊の結成がされたことから今後は、この組織から市が連携を図り、防犯対策の強化に努める。				
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1		2	3	5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか（効率性）	1		2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
12	防犯関係事務	4	4	3	4	3	拡充

611	政策 施策	1.市民と共に進めるまちづくり (1)広報・公聴の充実	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる必要があるが、市政バスについては、運行内容等に検討が必要である。また、国際化が進む中で、広報等について検討する必要がある。				
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1		2	4	5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか（効率性）	1		2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
2	議会だより発行事業	4	4	4	4	4	維持継続
30	市政バス事業	2	1	1	3	3	改善
37	市政出前講座（メルヘン市民塾）事業	3	3	3	4	4	維持継続
38	広報おやべ発行事務	4	4	4	4	4	維持継続
39	市長への手紙・メール	4	4	4	4	4	改善

612	政策 施策	1.市民と共に進めるまちづくり (2)情報公開の推進	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。				
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1		2	3	5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか（効率性）	1		2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
6	会議録作成事務	5	5	5	3	4	維持継続
25	情報公開事務	4	5	4	4	4	維持継続
38	公文書等史料管理事務	4	4	4	4	3	改善

613	政策 施策	1.市民と共に進めるまちづくり (3)市民主体のまちづくり	対策・ 方向性 指示	総合計画の策定事務にあたっては、行政評価と行革の基本計画を反映できる仕組みの検討が必要である。				
評価 観点	事業成果が有効に働いているか（有効性）	1		2	3	5	総合評価 B	
	妥当な事業構成であるか（妥当性）	1		2	3	5		
	効率性は確保されているか（効率性）	1		2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
1	議長等秘書業務	4	4	4	4	4	維持継続
3	調査研究事務	4	4	4	4	4	維持継続
4	議会運営・活性化事務	4	4	4	3	3	維持継続
5	公用車運転管理事務	5	4	4	4	4	維持継続
40	市勢総合計画策定事務	5	4	4	5	4	改善
44	主要施策要覧発行事務	4	4	4	4	3	改善
46	まちづくり研究会事業	4	4	4	4	3	廃止
46	おやべ活性化の戦略提案事業	4	4	4	4	4	維持継続

621	政策 施策	2.人権の尊重 (1)人権尊重の啓発	対策・ 方向性 指示	引き続き人権擁護委員の協力を得て、啓発の推進に努める。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
9	人権擁護事務	5	4	5	4	3	3 拡充

622	政策 施策	2.人権の尊重 (2)人権擁護対策の強化	対策・ 方向性 指示	この事務事業は維持継続するが、「人権の尊重」に係る施策を統合する必要がある。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
116	成年後見制度利用支援事業	4	4	4	4	4	4 維持継続

631	政策 施策	3.男女共同参画社会の推進 (1)啓発の推進	対策・ 方向性 指示	この施策の推進には、男女共同参画プランのより一層の推進が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
51	男女共同参画推進事業	4	4	3	3	3	4 改善

632	政策 施策	3.男女共同参画社会の推進 (2)推進体制づくり	対策・ 方向性 指示	関係機関と協働して事業の推進を図る必要がある。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
51	男女共同参画推進事業	4	4	3	3	3	4 改善

641	政策 施策	4.人がふれあうまちづくり (1)コミュニティづくりの推進	対策・ 方向性 指示	津沢コミュニティプラザについては、指定管理者制度の導入に向けて検討を行う。その他の事業は維持継続させる。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
26	自治会連合会事務	5	5	5	5	5	4 維持継続
42	コミュニティづくり推進事業	4	3	3	3	3	3 維持継続
297	津沢コミュニティプラザ管理運営費	3	3	3	4	4	3 維持継続

642	政策 施策	4.人がふれあうまちづくり (2)地域福祉活動の促進	対策・ 方向性 指示	核家族化、高齢化の進展に伴う福祉の維持と地域化が増す福祉に対する啓発が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
87	社会福祉団体活動推進事業	4	3	3	3	3	3 維持継続
127	高齢福祉推進員設置事業	5	4	3	4	4	3 維持継続
166	子ども家庭支援センター事業	5	5	5	5	5	5 維持継続

643	政策 施策	4.人がふれあうまちづくり (3)地域間交流の促進	対策・ 方向性 指示	桜町遺跡周辺整備については、提言、基本計画を基本として、総合計画の中での位置付けを行って、計画的に進める必要がある。市町交流事業は改善が必要である。	
評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5			総合 評価 B
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5			
	効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
41	市町交流事業	4	4	4	3	4	4 改善
48	桜町遺跡及び周辺開発事業	5	4	4	4	4	3 拡充

644	政策 施策	4.人がふれあうまちづくり (4)国際化・国際交流の推進		対策・ 方向性 指示	国際交流員の活用面をもっと検討して充実に努める。
	評価 評価 点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
54	国際交流推進事業	3	3	2	3	3	改善
55	国際交流員設置事業	4	3	3	3	2	改善

651	政策 施策	5.地域情報化の推進 (1)情報ネットワークの構築		対策・ 方向性 指示	今後とも地域情報化計画の計画的推進に努める。
	評価 評価 点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
21	地域情報化計画・テレピア計画事務	4	4	4	4	3	改善

652	政策 施策	5.地域情報化の推進 (2)情報インフラの整備		対策・ 方向性 指示	ケーブルテレビ事業については、(財)クロスランドおやべへの委託も含めて検討する必要がある。
	評価 評価 点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
438	ケーブルテレビ番組制作事務	4	4	4	4	4	改善
439	ケーブルテレビ施設管理	4	4	4	4	4	改善
440	ケーブルテレビ加入徴収事務	4	4	4	4	4	維持継続

661	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (1)市民サービスの向上		対策・ 方向性 指示	H17から新たな窓口サービスの試行に入ったが、全職員が行政案内人の意識を持ち、更なる行政、様々制度改正がされており、市民に分かりやすく手続きが容易となるよう窓口サービスの向上に努めるべきである。
	評価 評価 点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
80	窓口関係事務	5	5	5	3	3	改善

662	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (2)事務改善の推進		対策・ 方向性 指示	この施策を推進するにあたっては、事務事業の構成を検討する必要がある。
	評価 評価 点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
20	情報管理(基幹系システム)事務	5	4	3	3	3	改善
22	情報管理(庁内LAN系システム)事務	5	4	4	4	4	改善
62	庁舎維持管理事務	5	3	5	3	3	維持継続
64	車両管理事務	5	3	5	4	4	維持継続

663	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (3)行政機構の活性化		対策・ 方向性 指示	庁議等の会議運営については、行財政改革の推進と併せて、効果があがるよう更に内容を検討する必要がある。
	評価 評価 点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 3 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 3 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 3 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
10	庁議、調整連絡会議、部課長会議の開催	5	5	5	4	3	改善
13	行財政改革推進事業	5	4	4	4	5	拡充

664	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (4)職員の意識高揚と人事管理の充実		対策・ 方向性 指示	今後は、人事評価制度の導入が必要であり、早急に具体的な検討をすすめるべきである。(早急に試行を実施する必要がある。)
	評価 評価 点	業務成果が有効に働いているか(有効性)	1 2 4 5	総合 評価 B	
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1 2 4 5		
		効率性は確保されているか(効率性)	1 2 4 5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的 成 果	効 率 性	方向性判断
16	職員の健康管理	5	3	5	3	2	維持継続
17	職員研修	5	5	5	3	2	拡充
18	福利厚生	5	5	4	4	3	改善
19	職員の給与に関する事務	5	5	5	5	2	改善
36	表彰、栄典事務事業	4	5	3	2	2	維持継続

665	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (5)広域行政の推進					対策・ 方向性指示	この施策を推進するには、当面は、ゴミ処理施設の建設に向けて努力する。また、広域行政のメリットを拡大させる必要がある。	
		事業成果が有効に働いているか（有効性）	1	2	4	5			総合評価 C
		妥当な事業構成であるか（妥当性）	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか（効率性）	1	3	4	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
43	広域行政事務	3	3	3	2	2	改善

666	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (6)効率的な行財政運営の推進					対策・ 方向性指示	この施策を推進するためには、現在の事務事業を維持継続させるもの、統合するもの、福祉事業団のように廃止に向けて検討するものなど様々であるが、日々いろいろな点から再検討を加えながら運営する必要がある。	
		事業成果が有効に働いているか（有効性）	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか（妥当性）	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか（効率性）	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
7	財団法人小矢部市福祉事業団事業	4	2	3	3	3	維持継続
11	文書通送業務	4	4	4	4	4	改善
13	行財政改革推進事業	5	4	4	4	4	拡充
23	議会の招集、議案の作成事務	5	5	5	5	5	改善
24	条例、規則、訓令等の審査事務	5	5	5	4	4	維持継続
35	秘書業務	4	3	3	3	3	改善
46	企画事務（臨時的政策的事業など）	4	3	3	3	3	改善
52	行政評価事業	5	4	4	3	3	改善
58	交付税等関係事務	5	3	5	4	4	維持継続
59	予算管理事務	5	3	5	4	4	改善
63	契約関係事務	5	4	5	4	4	改善
69	会計管理費（その他）（ペイオフに対応した資	5	5	5	5	5	維持継続
70	備品管理事務	5	5	4	5	4	維持継続
71	出納事務	5	4	5	4	4	維持継続
72	公平委員会運営事業	5	5	5	3	3	維持継続
74	基金管理事務	5	5	5	5	5	維持継続
81	統計事務・委任統計調査	4	4	3	1	1	改善
82	監査委員運営事業	5	5	5	4	4	維持継続
83	工事等検査事務費	5	4	4	4	4	維持継続
423	起債事務 【H17より起債借入事務と起債等	5	4	5	4	4	維持継続
442	物品調達基金事務	4	4	5	4	4	維持継続

667	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (7)財政基盤の充実					対策・ 方向性指示	この施策を推進するためには、市税等の滞納整理、徴収率アップに努める必要がある。	
		事業成果が有効に働いているか（有効性）	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか（妥当性）	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか（効率性）	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
76	固定資産評価審査委員会運営事業	5	5	5	3	3	維持継続
77	租税教育推進事業	5	5	5	5	5	維持継続
78	徴収・滞納処分費	5	5	5	5	2	維持継続
79	市税等賦課事務	5	5	5	5	5	維持継続